



～未来をひらく、働くための学びの場～

京都女子大学
リカレント
教育課程

オフィス英語 【第1回】

同僚との会話 I

講師 吉村 理津子

同僚との会話Ⅰ

「オフィス英語」では、講師の実体験から編み出した多様なビジネスシーンを題材に、その中で外国人スタッフとの間にどのような会話が交わされるか学んでいきます。


第1回【同僚との会話Ⅰ】には、[朝ミーティングでの自己紹介], [個々のスタッフへの自己紹介], [入力作業の依頼を受ける], [ファックス送信の依頼を受ける]といった4つのシーンが設定されており、各シーンでは、長年クランクとして働いた経験をもち、1年間の育児休業を経たあと、仕事復帰を果たしたカトウヨシコさんに登場してもらいます。外国人スタッフが常駐し、常に英語が飛び交うような職場では、英語で業務をこなせる「即戦力」が求められます。各シーンから学ぶ基本フレーズを何度も復唱しながらしっかり身に付けていきましょう。

シーン(1) 初出勤日:朝ミーティングでの自己紹介 (1/4)

Good morning. **My name is Yoshiko Kato.** I've been very excited about the new assignment here.

For the past year, I took the childcare leave, and I've just returned to work.

Before the one-year leave, I used to work as a clerk in the sales department of a computer company in Osaka.



シーン(1) 初出勤日:朝ミーティングでの自己紹介 (2/4)

By the way, I've been living in Kyoto for five years now. I love visiting old temples and shrines there.

It's a great pleasure to start to work with you all. Thank you for your time.

シーン(1) 初出勤日：朝ミーティングでの自己紹介 (3/4)

- 外国人の多い職場では、業務開始日の朝礼等で英語による簡単な自己紹介を求められることがあります。自己紹介に1～2分程度の時間が与えられている場合には、自分の名前や簡単な経歴はもちろんのこと、これから一緒に働く人に親しみを持ってもらうことも重要ですから、挨拶の中で趣味や住んでいる街のことも少し触れるとよいでしょう。
- なお、自分の名前をフルに伝える際の表現として、“My name is Yoshiko Kato.” あるいは “I’m Yoshiko Kato.” 等がありますが、ビジネスの場で正式に自己紹介を行うときは “My name is Yoshiko Kato.” のほうが無難といわれています。一方、カジュアルな雰囲気での自己紹介、あるいは、今後同僚として働く人への自己紹介であれば “I’m Yoshiko.” (ファースト・ネームのみ)でも問題ないと思われます。

シーン(1) 初出勤日：朝ミーティングでの自己紹介 (4/4)

■ 4段落目の “I’ve been living in Kyoto for five years now.” は、「京都に5年住んでいる」という場合に適しています。一方、「京都に住んで5年目に到達した」という場合は、“I’ve lived in Kyoto for five years now.” がよいでしょう。“I’ve lived in Kyoto.” は「京都に住んだことがある」と解釈できます。

■ 4段落目の “I love visiting old temples and shrines there” の構文について：“love” のあと動名詞（～ing）、to 不定詞のいずれを置いても可で、意味合いもほぼ同じですが、あえて違いを記せば、前者は「自然と寺社に足が向くほど寺社参りが好き」、後者は「寺社参りという行為が好き」となります。その他、動名詞および to 不定詞のいずれも使用可能な動詞として like, start, continue 等があります。

シーン(2) 初出勤日：個々のスタッフへの自己紹介 (1/3)

Yoshiko: Hi, I'm Yoshiko Kato. Nice to meet you.

George: Hi, Yoshiko. I'm George. Happy to have you with us.

Yoshiko: I'm also glad to be with you, George.

George: If you have any problem at work, don't hesitate to let me know.

Yoshiko: Oh, it's very kind of you. I hope to get used to things here soon. Thank you for your time, George. See you later.

George: OK, see you later.

シーン(2) 初出勤日：個々のスタッフへの自己紹介 (2/3)

- 外国人との会話では、通常（上司、同僚に関係なく）ファースト・ネームで呼び合います。初対面の人への自己紹介の場でも、すぐに相手の名前を覚え、ファースト・ネームで呼びかけるように心がけましょう。
- 初対面の人への自己紹介の最初の段階で「お会いできて光栄です」と言う場合、“Nice to meet you.” や “Glad to meet you.”、あるいは省略しないで “It’s nice to meet you.” や “I’m glad to meet you.” と表現します。このシーン(2)では、自己紹介の初期段階で “meet” という行為が今まさに行われつつあるため、to 不定詞が使われています。
- ちなみに、自己紹介した日の別れ際に「本日はお会いできて何よりでした」と言うときは “It was nice meeting you.” と表現します。すなわち、あるアクション（“meet” 等）を共有したあと、あまり時間が経過していないタイミングで相手に「～できて何よりでした」、「～できて光栄でした」と伝える場合は動名詞（～ing）を使います。

シーン(2) 初出勤日：個々のスタッフへの自己紹介 (3/3)

■ その他の注意事項：

自己紹介後、一定期間経過したタイミングでその人と再会し、「またお会いできて何よりです」、「またお会いできてなによりでした」という場合は、“meet”ではなく、“see”を使い、上記2つのルールに基づき、“It’s very good to see you again.”（再会挨拶の初期段階：to 不定詞使用）、あるいは “It was very good seeing you again.”（再会した日の別れ際：動名詞使用）と表現します。

シーン(3) 入力作業の依頼を受ける (1/2)

George: Will you prepare a presentation document using PowerPoint? Here's the draft. Please type all the characters in the Century font.

Yoshiko: Sure. How soon would you like me to get it ready?

George: Can you finish it by 3 p.m.?

Yoshiko: I'll try my best. Any other request on this?

George: Well, please be sure to insert a page number on each worksheet.

Yoshiko: OK, I will do it.

シーン(3) 入力作業の依頼を受ける (2/2)

■作業の依頼には、以下のような表現が使われます。

例1: Will you prepare a presentation document?

Can you prepare a presentation document?

例2: Would you prepare a presentation document?

Could you prepare a presentation document?

■例1は「プレゼン用書類を作ってもらえる?」、のようにカジュアルに依頼するときの表現です。ただし“Can you~”のほうが“Will you~”よりさらにカジュアルな表現とされています。

■例2は「プレゼン用書類を作ってもらえませんか」と丁寧に依頼するときに適しています。

シーン(4) ファックス送信の依頼を受ける (1/4)

George: Would you fax this report as early as possible?

Yoshiko: Sure. The receiver of this message is Alex Smith of the New York branch, and there are 10 pages including the cover sheet, right?

George: Exactly.

Yoshiko: OK. I'll return this report to you when all these pages are faxed correctly.



シーン(4) ファックス送信の依頼を受ける (2/4)

<...20 minutes later...>

Yoshiko: George, the transmission has failed due to some trouble with the fax machine. I'll try again half an hour later or so. Or, is there any other fax machine available in this office?

George: No, I don't think so. Would you mind trying it again later with the same machine?

Yoshiko: Sure. I'll let you know the result later.

シーン(4) ファックス送信の依頼を受ける (3/4)

- シーンの前半では、ファックス送信の依頼を受けたクラークが依頼者に対し、送信先情報や送信枚数を確認しています。このように、少しでも曖昧な点があれば、躊躇せず尋ね、確認事項について念を押しましょう。また、「全ページが正常に送信されたことを確認してから原稿をお返しします」と、クラーク自身の方針を伝えています。この一言で、依頼者は安心してこの作業をクラークに全面的に託せる、と確信できます。
- シーンの後半では、クラークはファックス機の故障により送信が終了していないことを依頼者に報告し、対応策について彼と協議しています。
- 以上のように、外国人スタッフのいる職場では、与えられた業務についてポイントを得たコミュニケーションをとることで信頼関係がより向上する、と言われています。皆さんも積極的にトライしてみてください。

シーン(4) ファックス送信の依頼を受ける (4/4)

■ ”would you mind ~” を使った表現について:

「～して頂けないでしょうか」と丁寧に依頼するとき、「～してもよろしいでしょうか」と婉曲に許可を得るときの表現として”Would you mind ~”が使われます。

- ・例1 丁寧に依頼する: Would you mind opening the window?
- ・例2 婉曲に承諾を得る: Would you mind if I open(ed) the window?
 Would you mind my opening the window?

■ これらの問いに対し、「いいですよ」と答える場合は ”Not at all.”、“No, not at all.” あるいは “Of course not.” 等の表現を用いますが、単に “Sure” でも問題ありません。例2では “Go ahead, please.” も可です。一方、「お断りしたい」と思ったら、“I’d rather not.” (「申し訳ありませんがちょっとそれは・・・」) のように言いましょう。

クイズ シーン(1)のポイント確認

Q1. カッコ内に入る適語を①～③の中から選んで下さい

1) 「ここでの新しい職務のスタートをずっと楽しみにしておりました」

I've been very () about the new assignment here.

① looking ② excited ③ waited

2) 「以前はコンピュータ会社の営業部で事務職として勤務していました」

I () as a clerk in the sales department of a computer company.

① was used to ② got used to ③ used to

Q2 (あ)と(い)に入る語の適切なセットを①～③の中から選んで下さい

「京都に住んで5年になります」

I've been living () Kyoto () five years.

① あ:at, い:during ② あ:in, い:for ③ あ:on, い:during

クイズ シーン(2)のポイント確認

Q. (あ)～(く)に適したワードを入れて下さい

1) (初対面の人に)「(a)お会いできて光栄です」、(その人との別れ際に)
「(b)お会いできて 何よりでした」

(a) Nice (あ)(い) you.

(b) It was nice (う) you.

2) (再会した人に)「(c)またお会いできて何よりです」、(その人との別れ際に)「(d)またお会いできて何よりでした」

(c) It's very good (え)(お) you (か).

(d) It (き) very good (く) you again.

クイズ シーン(3)(4)のポイント確認

Q. カッコ内に適したワードを入れて下さい。

a) 「ちょっと待っててくれない？」

() you wait a moment?

b) 「少々お待ちいただけますでしょうか？」

() you wait a moment?

もしくは

() you () waiting a moment?